



SSH 第Ⅲ期 3 年次スタート！ 今年の発表会スケジュールをお知らせします

今年度で SSH(スーパーサイエンスハイスクール事業)第Ⅲ期の 3 年次がスタートとなります。今年度も本校主催の発表会は 3 回実施となります。保護者の皆様にも毎年たくさんのご参加頂いておりますので、今年度も日程を前もって公開いたします。

- ①7 月 27 日(月)「理数探究・探究Ⅲ発表会」@水戸市民会館
- ②12 月 12 日(土)「第 12 回英語による科学研究発表会」@茨城大学水戸キャンパス講堂
- ③2 月 19 日(金)「SSH 成果発表会」@セキショウウェルビーイング会館、緑岡高校体育館

第Ⅲ期のカリキュラムが全学年で実施となる今年は、7 月の発表会ではじめて普通科の探究「探究Ⅲ」の最終成果発表も実施いたします。

昨年同様、大学や県内複数の研究機関の研究者の方を助言者にお呼びして、指導講評体制の充実を図る予定となっております。

【昨年度末の報告～発表会、学会、コンテスト参加～】

①2026 年 2 月 20 日(金)実施「SSH 成果発表会」

令和 7 年度の最後の本校主催の発表会である「SSH 成果発表会」を実施しました。当日は 80 名を超える保護者の皆様をはじめ、水戸第二高等学校の SS コースの生徒のみなさん、茨城県内の高等学校の先生方、他県の SSH 校の先生方が参加され、生徒たちはこれまでの探究活動の成果を披露しました。

午前中には、本校の SSH 事業の事業報告と理数科 2 年生による「理数探究中間発表会」をセキショウウェルビーイング会館で実施しました。こちらでは理数科 2 年生によるステージ発表(口頭発表)を行い、これまでの研究成果を披露しました。午後からは理数科 2 年生に加えて、普通科 2 年生の「探究Ⅱ」、1 年生の「探究Ⅰ」の成果発表を本校体育館および教室で実施しました。深く知りたいことを科学的な手法で解き明かしていく探究活動を通して、社会人になってからも活かせるスキルを磨いていきましょう。



①2026年3月28日(土)「つくば Science Edge2026」
～風洞開発班が「フロアポスター賞」を受賞しました！～

つくば国際会議場で開催された「つくば Science Edge2026」に理数科2年生の風洞班と衛星観測班が出場し、日頃の研究活動の成果を発表してきました。

海外の高校からも含む(25都道府県と海外5カ国23校)、合計477チームの高校生が参加する大規模な発表会です。今回本校では風洞実験装置の製作を進めるチームが、ブースポスターセッションのチームに選出された上に、フロアポスター賞(9校)の1つとして受賞を果たしました。

今回から理数科所属の決定した1年生からも希望者が発表会の聴講者として参加し、1年後の自分たちの姿を思い描き、今後の研究活動への意欲を高めることができました。



②2026年3月26日(木)「東京大学 AEO(先端教育アウトリーチラボ)高校生研究員最終発表会」～ARアプリの教育効果班～

東京大学駒場キャンパスにて行われた「高校生研究員成果発表会 2025」に理数科2年生のARアプリによる物理学学習への影響について研究しているチームが参加し、ポスター発表を行いました。

物理学を学習していく中で躓きやすい内容についてARアプリを用いた学習にどれだけの教育効果があるか、アプリの開発だけでなく、評価問題の作成などにも取り組んでいるチームになります。発表会当日はたくさんの研究者の方々から講評や助言を頂けたそうで、ここから「自走」して理数探究としてのゴールに向けて走り出すことになります。



②2026年3月26日(木)「第43回化学クラブ研究発表会」～科学研究部・触媒班～

東京都立大学南大沢キャンパスにて行われた「第43回化学クラブ研究発表会」に科学研究部の2年生チームが参加し、ポスター発表を行いました。部活動の中で、先輩方から受け継がれてきた研究である、本研究にはこれまで蓄積してきた多くのデータと知見が詰まっています。発表を聞いてくださった方々からのご意見も活かして再度実験に臨みたいとのことでした。

